

エコ・ファースト 2011 年夏の節電の約束フォローアップ

日本興亜損害保険株式会社

5 月 18 日付環境大臣に約束した 2011 年の夏の節電の約束の実施状況は以下のとおりです。

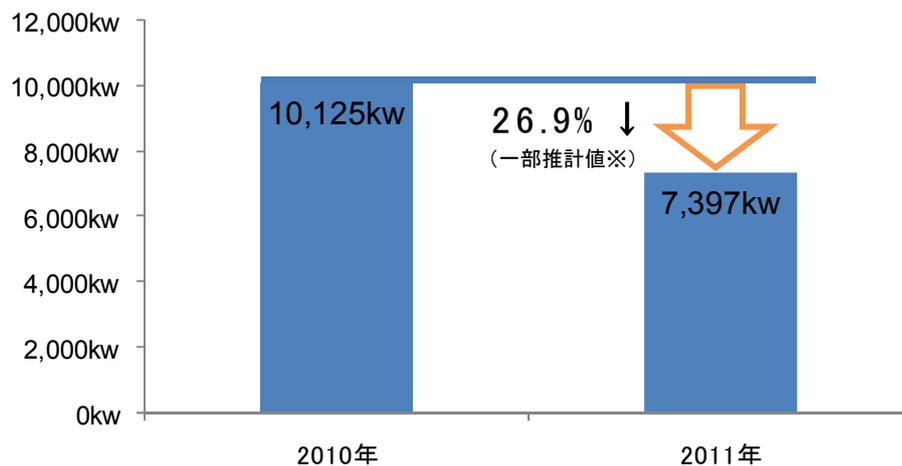
1. 目標達成状況

◆ 目標

関東地方及び東北地方における使用最大電力を 15%削減

◆ 成果

東京電力管内と東北電力管内における使用最大電力の合計は 26.9%減
(一部推計値※)



※各年度の使用最大電力はビルごとの期間中における使用最大電力を積算したもので、500kw未滿の店舗は 7~9 月の検針期間における数値で集計し、テナントとして入居している建物など使用最大電力が不明な店舗は除外した推計値です。

なお、1 時間ごとにデータを実測した 500kw 以上の拠点の合計は 32.7%削減となっており、最大拠点である「ひばりが丘センター」の 2011 年度の使用最大電力は 7 月 11 日、7 月 15 日および 8 月 18 日に記録した 1,188kwh となっています。

2. 個別の取組の評価

- ◆ 大型拠点においては、蓄電池の活用（夜間に蓄えた電力の昼間使用）やフロアの一部閉鎖の取組みの効果が大きかった。
- ◆ すべての拠点において、空調 28℃設定や照明の間引きを徹底した結果、26.9%減を達成した。
- ◆ 代理店や役職員の家庭における節電についても呼び掛けを行った。従業員を対象とした「うちエコ診断」も実施した。

以上



日本興亜損保

NIPPONKOA
INSURANCE